

3) ミニバス路線再編

【基本コンセプト】

- ・ラウンドダイヤを採用し、わかりやすい発時刻での運行を目指す。
- ・各路線始終発時刻及び使用車両台数については、概ね現状維持とする。
- ・再編に関係しない路線については、基本的に変更を加えないものとする。

検討事項	内 容	参照頁	備 考
1. 路線再編			
①路線再編	再編（案）について、現在までの検討内容について確認する。	P.2	
②経路変更	路線再編に伴い、一般路線とも重複している日野市役所⇄日野駅区間について、一部、経路変更を実施し、大坂上地区の交通空白地域への対応を実施する。 また、市内路線の豊田駅⇄平山城址公園駅区間の廃止に伴い、「ひらやま保育園」バス停の救済措置として、バス停移設のための経路変更を実施する。 (警視庁の実査、道路管理者との調整により決定する。)	—	路線図参照
③ダイヤ設定	参考として、豊田駅での発車時刻表を提示する。	P.3～4	
2. 乗り継ぎ制度	現状で検討されている案について提示する。	P.5～7	
3. ターミナル整備	日野警察署交通課と調整を行っており、警視庁の実査が4月の下旬の予定となっている。それを経て、道路管理者と調整し、バス停の位置などが決定する予定である。	—	
4. 再編PR	ミニバス車内では、有料広告の掲示は実施していないが、民間の広告等を有料にて掲示することで広告料の収入を検討する。収入された広告料については、路線再編のPR費用に充当することで検討する。	—	
5. ミニバス愛称	ミニバスの路線再編にあわせて、愛称を検討する。 しかし、「日野市ミニバス」自体が愛称として定着している感もあり、現行どおりで運行することが望ましいと考えられる。	—	
6. 障害者対応	乗車時の車外放送について、徹底して実施するよう京王電鉄バス社内で周知する。 また、バス停環境等についてもユニバーサルデザインについて検討する。	—	

1-①路線再編

路線	変更内容	メリット	デメリット	備考
市内路線 高幡駅～日野駅～豊田駅	<ul style="list-style-type: none"> ・廃止：豊田駅～平山城址公園駅間 ・廃止：桜ヶ丘車庫～高幡駅間（出入庫時は営業運行） ・経路変更：日野駅～実践女子短大～市役所⇒日野駅～大坂上都営～市役所 ・運行間隔：80分⇒40分 	<ul style="list-style-type: none"> ・運行間隔が短縮できる。 ・一般路線バスとの重複区間が解消できる。 ・経路変更により、新規利用者が見込める。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>日野市役所～市立病院～豊田駅間は、両路線の交互運行により、20分間隔となる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・路線分割により乗り継ぎが発生する。 ・平山保育園バス停利用者は、平山循環路線を利用することになり、豊田駅方向に行く際の所要時間が長くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃が増額にならないよう考慮する。
南平路線 高幡駅～鹿島台～豊田駅	<ul style="list-style-type: none"> 廃止：日野駅行き系統 運行間隔：80分⇒40分 	<ul style="list-style-type: none"> ・運行間隔が短縮できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日野駅系統の廃止により乗り継ぎが発生する。 	
旭が丘循環路線 豊田駅～旭が丘循環	<ul style="list-style-type: none"> 廃止：豊田駅～日野駅間 運行間隔：80分⇒60分 	<ul style="list-style-type: none"> ・重複区間が解消できる。 ・運行間隔が短縮できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線分割により乗り継ぎが発生する。 	
平山循環 豊田駅～平山循環	<ul style="list-style-type: none"> 廃止：豊田駅～市役所間 経路変更：平山保育園バス停周辺 運行間隔：120分⇒60分 	<ul style="list-style-type: none"> ・重複区間が解消できる。 ・運行間隔が短縮できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線分割により乗り継ぎが発生する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田駅北口が乗り継ぎターミナルになる。

1-③ダイヤ設定

【路線別再編前後ダイヤ一覧表】

路線名		運行区間①	運行回数	運行区間②	運行回数	運行区間③	運行回数	始発時刻	終発時刻	日中ヘッド
市内線	現行	桜ヶ丘車庫～平山城址	8.0回	高幡不動～豊田	0.5回	—	—	7:20(高幡)	18:02(平山)	80分
	再編後	高幡不動～日野～豊田	17.5回	—	—	—	—	7:20(高幡)	19:21(豊田)	40分
三沢台線	現行	高幡不動～百草住宅～桜ヶ丘	19.5回	—	—	—	—	7:25(桜ヶ丘)	19:45(桜ヶ丘)	40分
	再編後	高幡不動～百草住宅～桜ヶ丘	19.5回	—	—	—	—	7:25(桜ヶ丘)	20:05(桜ヶ丘)	40分
南平線	現行	高幡不動～日野	9.5回	高幡不動～豊田	9.0回	高幡不動～北野街道	9.0回	7:00(高幡)	21:00(高幡)	40分
	再編後	高幡不動～豊田	17.5回	高幡不動～北野街道口～高幡不動	18.0回	—	—	6:40(高幡)	21:05(高幡)	40分
旭ヶ丘循環	現行	日野～旭ヶ丘～日野	9.0回	—	—	—	—	7:30(日野)	18:10(日野)	80分
	再編後	豊田～旭ヶ丘～豊田	12.0回	—	—	—	—	7:45(豊田)	18:45(豊田)	60分
平山循環	現行	日野市～奥山橋～日野市	5.0回	日野市～都営平山四丁目	0.5回	平山台小～日野市	0.5回	7:30(平山小)	18:30(日野市)	120分
	再編後	豊田～奥山橋～豊田	10.0回	豊田～都営平山四丁目	0.5回	平山台小～豊田	0.5回	7:10(平山小)	18:35(豊田)	60分
川堀線	現行	高幡不動～豊田南口	8.0回	—	—	—	—	9:05(高幡)	16:35(豊田南)	60分
	再編後	高幡不動～豊田南口	8.0回	—	—	—	—	9:05(高幡)	16:35(豊田南)	60分
落川線	現行	高幡不動～落川～桜ヶ丘	11.0回	—	—	—	—	8:10(桜ヶ丘)	18:45(高幡)	60分
	再編後	高幡不動～落川～桜ヶ丘	11.0回	—	—	—	—	8:10(桜ヶ丘)	18:45(高幡)	60分

豊田駅再編前後発車時刻表(案)

現行豊田駅時刻表

市役所・日野駅・高幡不動駅方面			時	平山循環・旭ヶ丘循環行		
市 59			7			46 旭
内 50	南 30	日 16	8			52 平
南 50	内 41	日 36	9	6 旭		
日 56		内 10	10		26 旭	52 平
市 41	内 30	南 10	11			46 旭
内 50	南 30	日 16	12			52 平
南 50	内 41	日 36	13	6 旭		
日 56		内 10	14		26 旭	52 平
市 41	内 30	南 10	15			46 旭
内 50	南 35	日 16	16			52 平
南 55	内 41	日 36	17	6 旭		
日 56		内 10	18		26 旭	42 平
		南 15	19			
			20			

内・・・市内線桜ヶ丘車庫行き

旭・・・旭ヶ丘循環

南・・・南平線高幡不動駅行き

平・・・平山循環

市・・・日野市役所行き

日・・・日野駅行き

再編後豊田駅時刻表

高幡不動駅行			時	平山循環・旭ヶ丘循環行		
			7		45 旭	
内 40		内 0	8	35 平	45 旭	
南 40	内 20	南 0	9	35 平	45 旭	
内 40	南 20	内 0	10	35 平	45 旭	
南 40	内 20	南 0	11	35 平	45 旭	
内 40	南 20	内 0	12	35 平	45 旭	
南 40	内 20	南 0	13	35 平	45 旭	
内 40	南 20	内 0	14	35 平	45 旭	
南 40	内 20	南 0	15	35 平	45 旭	
内 40	南 20	内 0	16	35 平	45 旭	
南 40	内 20	南 0	17	35 平	45 旭	
内 40	南 20	内 0	18	35 平	45 旭	
南 40	内 20	南 0	19			
			20			

内・・・市内線高幡不動駅行き

旭・・・旭ヶ丘循環

南・・・南平線高幡不動駅行き

平・・・平山循環

2. 乗り継ぎ制度

ミニバスの路線再編にあたり、豊田駅にて運行系統を分割する見通しである。また、従来から高幡不動駅での乗り継ぎ制度が定着していないため、路線再編後においても乗り継ぎ客への負担運賃増を抑え、ミニバスの利用促進のため、乗り継ぎ制度について検討する。

(1) 制度概要(案)

コンセプト	乗り継ぎ券発行により、豊田駅での系統分割後も直通利用者への運賃負担増を抑えて現行サービスレベルを維持する。また、高幡不動駅にて乗換えする利用者への対応も検討する。		
乗継対象区間	乗車(降車)区間	乗継停留所	降車(乗車)区間
※高幡での市内路線、落川路線において乗継制度を実施するか検討中	① 第二中学校・交番前を除く全停留所	豊田駅北口	【市内線・南平線】 市立病院入口 ～日野市役所
	② 【平山循環線】全停留所	豊田駅北口	【市内線・南平線】 交番前～日野市役所
	③ 【三沢台路線】全停留所	高幡不動駅	【南平線】 南平～日野市立病院
有効期限	発券日当日限り		
発券対象者	現金でお支払いになるお客様 ※PASMO・Suica をご利用のお客様にも対応するかは検討中		

(2) 乗り継ぎ制度 (案)

1) 2乗車目を一律で設定額を値引き

《利用の流れ(案)》

1 便目乗車時 整理券を取り乗車する



1 便目降車時 ①支払前に乗務員に乗り継ぐ旨を伝える

②整理券及び1便目乗車運賃を支払う

③乗務員より乗継券を受け取る



2 便目乗車時 整理券を取らずに乗車する(乗り継ぎは起点となる為、整理券は発券されない)



バス乗り継ぎ

2 便目降車時 ①乗務員に乗継券を渡す

②運賃表から設定金額を一律差し引いて運賃を支払う

※一律の値引き金額の設定に調査が必要のため、今後検討する。

2) 1乗車目の降車時に乗り継ぎ券を発行

《利用の流れ(案)》

1 便目乗車時 整理券を取り乗車する



1 便目降車時 ①支払前に乗務員に乗り継ぐ旨を伝える

②整理券及び1便目乗車運賃を支払う

③乗務員より乗継券を受け取る

※ 乗務員はお客様の乗車停留所に応じた箇所で乗継券をちぎって渡す



2 便目乗車時 整理券を取らずに乗車する(乗り継ぎは起点となる為、整理券は発券されない)



バス乗り継ぎ

2 便目降車時 ①乗務員に乗継券を渡す

②乗継券に記載されている運賃を支払う

参考：乗継券面案

券面は6種類

① 旭ヶ丘循環線→市内・南平線乗継	④ 市内・南平線→平山循環線乗継
② 市内・南平線→旭ヶ丘循環線乗継	⑤ 南平線 →三沢台線乗継
③ 平山循環線 →市内・南平線乗継	⑦ 三沢台線 →南平線乗継

ミシン目が入っている
※お客様の乗車停留所に応じて
乗務員が発券時にちぎる

日野市内連絡バス 乗継券				
京王電鉄バス(株) ()内は小児運賃				
旭ヶ丘循環線 →市内・南平線		整理券 No.	降車停留所	
			多摩平七丁目 ～日野市役所	市立病院入口 ～泉塚
乗車 停留 所	多摩平三丁目	3	80 (40)	70 (40)
	首都大学東京前 ～旭が丘六丁目	1	60 (30)	20 (10)
	旭が丘	2	10 (10)	0 (0)

(ア) →

【例】 多摩平三丁目⇒市立病院入口（現行170円区間） ～行かれるお客様の場合

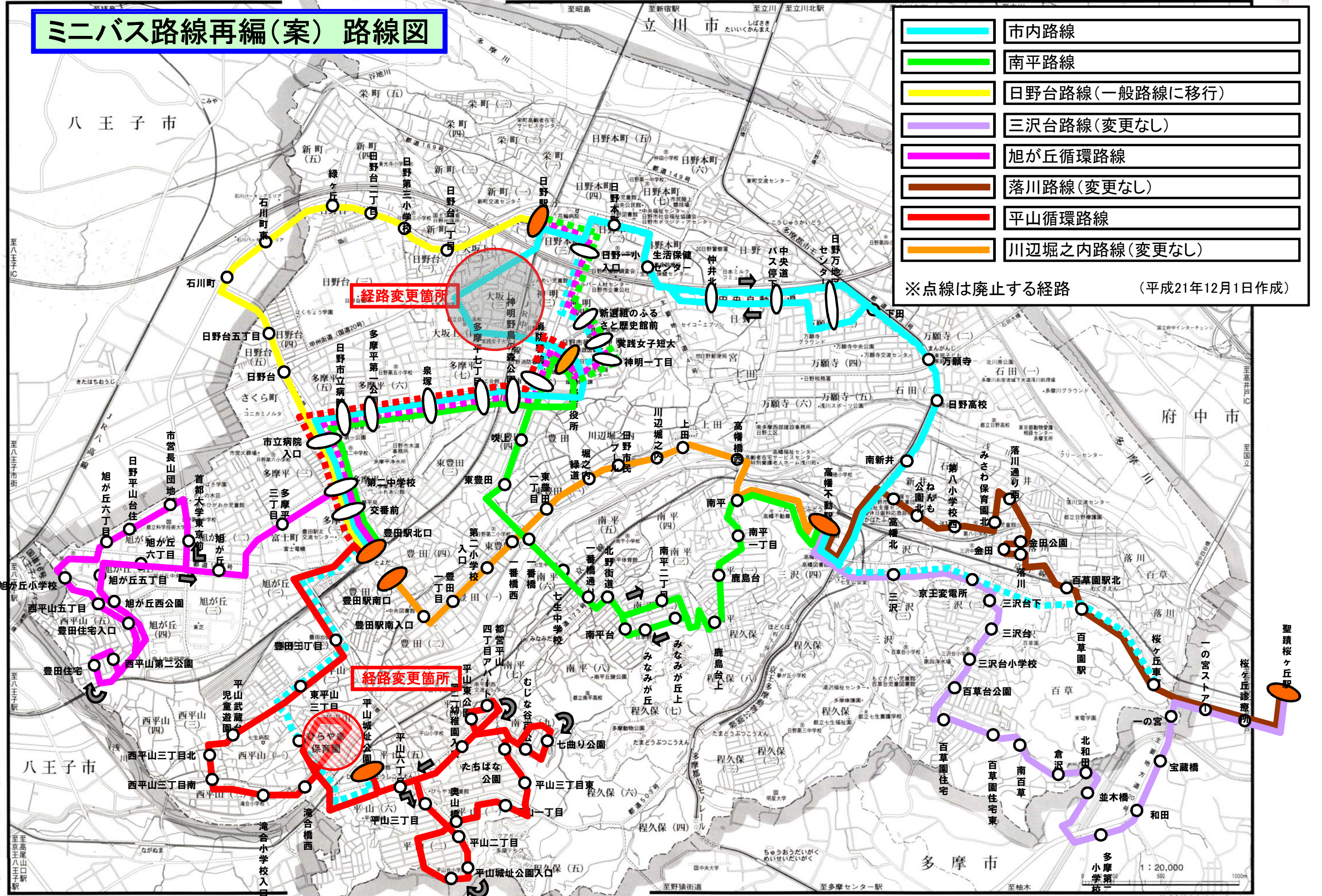
お客様	乗務員
<p>① 多摩平三丁目バス停より、乗車時に整理券を受け取り乗車する。</p> <p>② 豊田駅北口降車時に、市立病院へ乗り継ぎしたいことを乗務員に伝える。</p> <p>③ 豊田駅北口までの運賃100円を支払い、乗り継ぎ券を受け取り降車する。</p> <p>④ 市内線に乗車をする。（整理券は受け取らない）</p> <p>⑤ 市立病院入口バス停降車時、乗務員に乗り継ぎ券を渡す。同時に記載されている運賃70円を支払い、降車する。</p>	<p>⇒ お客様より、整理券番号（乗車場所）と行き先を確認して、乗り継ぎ券（ア）で切り取りお客様に渡す。同時に運賃100円を頂く。</p> <p>⇒ お客様より、乗り継ぎ券を受け取り確認する。降車バス停を確認し、乗り継ぎ券及び乗継券に記載された運賃70円を頂く。</p>

平成十七年三月作成

ミニバス路線再編(案) 路線図

	市内路線
	南平路線
	日野台路線(一般路線に移行)
	三沢台路線(変更なし)
	旭が丘循環路線
	落川路線(変更なし)
	平山循環路線
	川辺堀之内路線(変更なし)

※点線は廃止する経路 (平成21年12月1日作成)



日野市役所

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都幅尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 16都市基交第511号